

li海道難病連 厚岸·浜中支部 発行責任者 田宮滋子 事稿 27

> 発行 1991.10.1

一雨毎に秋が深くなりますが、お変わりありませ んか。台風の接近で荒れ模様の天気ですが、これが皆 さんの手元につく頃は、台風一過秋晴れのいい天気 になっていることでしょう。

老人医療費の値上げが衆院を通って、参院も通り ました。社会的に弱い立場のお年寄りや、難病患者 障害者には、とても厳しい社会です。

国際障害者年の昭和56年、できて4年目だった 私達が、小さい町の大きなとりくみなどといって「 難病と障害を考えるシンポジウム」 を開催しました

それから10年、社会も私達の回りも大きく変わ りました。ひとりぼっちの難病患者をなくしたい、 病気でも明るく、仲間と共に生きたい。そんな思い で歩み続けてきました。10年をふりかえりながら 今回は「難病患者・障害者と髙齢者の医療と福祉を 語る集い」という事でとりくみました。

会員はもちろん、若者からお年寄りまで多数の町

あやめ会より

秋が深くなり紅葉の季節になってきました 私達は、発足してから2回ほど日帰りの旅をし てきました。会員が親しくなれて、しかもなか なか行けない所へ行けて、また行きたい。そん な気持ちで、今度は一泊の旅を計画しました。

あやめ会の仲間だけではなく、支部のみなさ んと一緒に行けたらもっと楽しいと思います。 是非参加してください。知床の紅葉を満喫して きませんか。密四公公田田和田

一つ自力を行うのおしらせ

10月16日.17日

知床~羅臼へ

宿泊 知床第一ホテル

参加費 10.000円

(宿泊費です)

堀保健婦さん☆ 参加申込は

田宮な

山田亚

まで

鄭維病思治 - 障害者と 高齢者の医療と福祉を 語る樂い

10月6日(日)

民に参加してほしいと思います。日の

1時~4時まで

大 ホール 福祉センター

記念講演

電話ください

行木紘一先生 町立病院長 「難病患者・障害者と髙齢者の医療と福祉」 演題

会員の小野さん (膠原病友の会) が助言者で難病と闘った 体験を話します。みんなで参加して励ましましょう (山田)へ 車でお迎えにいきますので、 (田宮) 3

座 長 町立病院長 行木 紘一氏

助言者

生活環境課長 小野寺英樹氏 ー環境と健康ー

社会福祉協議会 手塚 祐厚氏 -21世紀を展望した地域福祉とは-保健指導係長 山内 良子氏 ー在宅福祉とはー

伊藤マサエ氏 在宅介護

ー在宅で父母を介護してー

小野 夕美子氏 難病連支部

一難病患者として一

